

報道関係者各位

2021（令和3）年10月1日  
ベル・ホールディングス株式会社

## 「BELLグループ」として全社のイノベーション活動を加速

ベル・ホールディングス並びにベル・データが第三創業期に伴い経営理念を刷新

ベル・ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：中西洋彰）並びにベル・データ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木明一）は、2020年10月より「第三の創業期」に入り、グループ経営を強化するとともに経営理念を刷新し、2021年10月1日付で「BELLグループ」として事業活動を展開してまいります。

これにより、ベル・ホールディングス株式会社並びにベル・データ株式会社は、「BELLグループ」として事業展開を行うことでイノベーション活動を加速していきます。

### 【BELLグループの経営理念】

#### BELLグループのパーパス（存在意義）

### 技術探険と共創で、社会に安心を届ける

私たちは、あらゆる課題を深く見つめ便益につながる技術の実証性を探し求めることを“技術探険”という言葉に込めました。そして、選び抜いた技術、サービス、知見・経験を組み合わせ最適な形にして提供する“共創”の力を、常に持ち続けていきます。

私たちは、関与する全ての人びとの「今」と「未来」への不安を“安心”に変えるために存在します。

#### BELLグループのプロミス（約束）

### 想像力・創造力・技術力のかけ算で、お客様の不安を安心に変える

想像力、それはお客様やパートナーの心のうちを想う力

創造力、それはお客様やパートナーと共に新しい世界を創る力

技術力、それは“技術探険”を続け、技術を高める力と選び抜く力

想像力、創造力、技術力を強く意識すること、そして掛け合わせることで、これが、私たちのかかげる“共創”です。BELLグループは、三つの能力を真摯に磨き、かけ算を愚直に追求し続けることで、お客様の不安を安心に変えることをお約束します。

## 社是

誠実であれ Be Honest !

### 【BELLグループ ブランドシンボル】



BELLグループとして事業活動を行っていくにあたり、パーパス（存在意義）とプロミス（約束）を社内外に浸透させていく旗印として新たにブランドシンボルを制定しました。

ブランド名のイニシャル“B”は、お客様や社会、BELLグループの存在や関わり、強固な絆を視覚的に象徴しています。ベルの音のように共鳴しながら多様性ととも新たな価値を生み出し、希望と期待に満ちあふれる未来を創り出し、人々と社会が成長し続けていく願いや想いを表現しています。太さが異なる文字の組み合わせで“大胆さと繊細さ”“確かさと柔軟さ”といった相反するイメージを示し、BELLグループの個性と魅力を主張します。

鮮やかなブルーは、これまでBELLグループが培ってきた誠実さ・信頼を継承しながら、先進的、挑戦的な輝きを放ちます。

### 【BELLグループの事業戦略】

BELLグループは、2017年10月から2020年9月までの事業承継期間を経て、2020年10月より「第三の創業期」をスタートしました。100年存続する企業を目指した礎づくりと、さらなる事業の発展に向けてイノベーション活動を加速していきます。

#### テクノロジーによる中堅・中小企業の成長支援

テクノロジーをもって中堅・中小企業のビジネス上の課題に対するソリューションを提供します。今まで培ってきた独自の技術力やサポート力を磨き続け、最高のITソリューションインテグレーターを目指します。「お客様のために」「お客様とともに」を日々考え、お客様のビジネス課題解決と成長を支援します。

## 防災プラットフォーム事業の強化

日本が抱える社会課題の一つである「防災力の強化」において、防災備蓄のより良い姿を提唱・開発することで、一人ひとりが安心出来る世の中に向けて事業を推進します。防災備蓄のあり方をアップデートする事業を通して、防災分野における公助・共助・自助のバランスの取れた社会づくりの一翼を担っていきます。

## **BELLグループについて**

グループのパーパス「技術探険と共創で、社会に安心を届ける」を軸に、BELLグループは、想像力、創造力、技術力をかけ合わせた“共創”を強みに、「今」と「未来」への不安を安心へと変える社会づくりを目指していきます。テクノロジーによる中堅・中小企業の成長を強力に支援していくとともに、防災プラットフォーム事業をはじめとした、少子高齢化、災害対策など解決すべき社会課題についても積極的に取り組みます。BELLグループは変化を恐れず、ビジョンの実現に向けて新たな挑戦を続けていきます。

詳しくは、BELLグループブランドサイトをご覧ください。：<https://www.bell-group.jp/>

## **<各社事業概要>**

### **ベル・ホールディングス株式会社**

ベル・ホールディングスは、進化し続けるテクノロジーとイノベーションを追求し、少子高齢化・災害対策などの日本の社会課題解決に向けて積極的な活動を展開します。様々なステークホルダーの方々との共創を通してBELLグループのパーパス実現に向けたグループ経営を推進していきます。

社名	：ベル・ホールディングス株式会社（英文名：BELL Holdings, Inc.）
本社所在地	：東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル49階
代表	：中西 洋彰
設立	：2010年2月
事業内容	：グループの経営戦略策定及び経営管理

### **ベル・データ株式会社**

創業30年を迎えたベル・データは、蓄積してきたテクノロジーをもって中堅・中小企業のビジネス上の課題に対するソリューションを提供します。3000社を超えるお客様とのお取引を通じて培われた技術力やサポート力を基盤に、最高のITソリューションインテグレーターが課題を解決し、企業の成長を支援していきます。BELLグループのパーパスおよびプロミスにもとづいた誠実な姿勢で事業活動を展開していきます。

社名 : ベル・データ株式会社 (英文名 BELL DATA, Inc.)  
本社所在地 : 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル49階  
代表 : 鈴木 明一  
設立 : 1991年7月  
事業内容 : インフラストラクチャー インテグレーター事業  
システムインテグレーター事業  
クラウド・アウトソーシング事業  
情報提供サービス

<本件に関するお問い合わせ先>  
BELL グループ 広報室  
TEL : 03-6386-4433 MAIL : [press@bell-group.jp](mailto:press@bell-group.jp)